

教育

外国語指導助手の雇用問題

問 本年3月末まで小中学校で行われていた外国人による外国語指導助手事業は、業務委託にもかかわらず学校の指揮下で働いていたとして、厚生労働省千葉労働局から是正指導があったが、どのように考えているのか。また、外国語指導助手に対して教師や学校側からの指示・命令が直接できない業務委託では教育活動は成り立たない。外国語指導助手を直接雇用することはできないのか。

答 市としては適正な業務委託を行ってきたと認識しているが、業務の実態が労働者派遣事業に該当するという是正指導を受けたことは真摯に受けとめなければならぬと考えている。本年度は適正な業務委託により授業を7月から再開するが、効果的なあり方について検討していく。また、外国語指導助手を直接雇用する際には、国民性、生活習慣の違いから生じる問題や適格性のある人材の選考、途中で欠員が生じた場合の補充が困難であること、賃金など生活保障をするための財政的な問題などから、20人を超える直接雇用は現在のところ考えていないが、業務委託、労働者派遣、直接雇用をミックスした形など多角的な検討をしたい。

問 23年度から新学習指導要領の完全実施に伴い、小学校外国語活動が新設されるが、そのための外国語指導助手の配置などは国が行うべきと考えるか。

答 国や県に対し、外国語指導助手や小学校への英語教員の選任配置について要望しており、今後も引き続き強く要

なども検討し、できるだけ早い時期に新たな整備の方向性を出したい。また、柏駅東口D街区再開発事業は都市計画事業として都市計画決定されているので、再開発事業は実施されるものと考えている。



市立図書館本館

安全・安心

平成24年手賀地区に消防分署開設予定

問 新市建設計画に位置づけられている手賀近隣センターと手賀東部地区分署の開設は、手賀地区住民の願いでもある。現在の整備状況と今後のスケジュール及び新分署の消防体制はどうなるのか。

答 計画はあるのか。現在179団体に貸与しているトランシーバーは、だれでも簡単に使用できる無線免許不要のタイプのため、電波出力は低く、通話距離はおおむね200メートルから300メートルであり、主に避難所運営スタッフ同士の情報伝達手段を目的としている。複数台貸与については、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、各自防災組織へ新たに1台ずつ貸与する方向で準備を進めている。

問 両施設は同時に整備する計画であったが、安全・安心を最優先に考え、まず、手賀東部地区分署を整備する。開署は平成24年4月を目標とし、消防車1台、救急救命士搭乗の高規格救急車1台と救命ポット1台を配置する予定である。

問 災害時に町会等と地区対策本部との情報伝達手段として、防災推進員のいる町会等にトランシーバーが1台貸与されているが、近距離通話しかできない。災害時は地域住民による共助が大変重要であり、トランシーバーを複数台貸与すべきと考えるが、貸与

の60%である。また、平均年齢は36・2歳、消防団員に占めるサラリーマンは約380名の60%である。

まちづくり

北柏駅エレベーター設置は

問 JR柏駅や南柏駅にはエスカレーター・エレベーターがほぼ完備されているが、北柏駅には南口に上りエスカレーターがあるだけである。区画整理に伴い、北口にはエスカレーター・エレベーターの両方が整備されるようだが、南口のエレベーター設置についてはどのような取り組みをしているのか。



JR北柏駅南口

答 5月に駅舎を所有するJR東日本東京支社に出向き、南口エレベーター設置の了解を得るとともに、早期実現に向けた協議を進めていくことを確認した。今後も実現に向けて、実務的な内容を詰めていきたいと考えている。

問 市長は、本市を子育てをしやすい世帯にしたいと考えているとのことだが、そのようなことだが、そのよう

なまちづくりのために、北部地域をどのようなやり方で活用していくか考えか。

答 北部地域には、がんセンターや東京大学など、他の地域にはない知恵や考え方の集まる公共施設がある。これらの公共施設の魅力を活用することによって、住民がふえ、

なまちづくりのために、北部地域をどのようなやり方で活用していくか考えか。

事業仕分け

いつ、だれが仕分けするのか

問 8月下旬までに30から40の事業について仕分けを実施することだが、どのような事業が対象で実施時期はいつか。また市民からの意見をどのように聞くのか。

答 今回の事業仕分けは市民サービス事業を対象とし、職員が一人抽出した事業の中からさらに評価者が対象を選定する方法を考えている。実施日程は、第1回を8月20日から22日、第2回を27日から29日に予定している。仕分け作業は公開で行い、その場でアンケートを実施するとともに、タウンミーティングやホ

ームページを通じて、仕分け結果に対する市民の意見を聞いていきたい。

問 国の事業仕分けのように「見直しありき」の考え方で仕分けを行うのか。また仕分け人はどのように決定し、そこには議員も含むのか。

答 本市の事業仕分けは見直しを前提としてではなく、各事業の目的や方法、成果を市が説明し、市民とともに事業の必要性や運営の是非を検討するために行うものである。また仕分けを行う評価者は、学識経験者を初め行政への知識と市民の視点を兼ね備え

質問者と質問項目

※紙面の都合上、1人3項目に限り掲載しています。詳しくはインターネット録画映像をごらんください。

宮田清子

土地開発公社の塩漬け土地事業仕分けは市民参加で後期基本計画に財源裏付けを

古川隆史

公共のあり方について図書館行政について子ども手当について

小林敏枝

柏駅東口街区と新中央図書館北柏駅南口にエレベーター

助川忠弘

市長の公約と事業仕分け交通行政の課題解決の提案

芳賀 晶

今後の柏市事業仕分けと事務事業評価教育行政について

小松幸子

男女共同参画社会高齢者見守りネットワークうつ予防対策認知行動療法

松本寛道

債務削減目標を定めるべき住宅地の景観形成緑地保全の計画的な実施

日下みや子

外国語指導助手の直接雇用千代田近隣センター存続を

塚本竜太郎

さい帯血提供産科施設創設学校耐震化の前倒し実施を高柳駅西側土地区画整理事業

橋口幸生

行財政問題豊四季団地問題文化芸術

市村 衛

不安な小学校英語の必須化市内業者の景気の回復地域の青果店を守れ

村田章吾

行政改革／行政評価の公開同／青少年センター見直し同／病院施設更新基金設置

末永康文

納税対策について市長の退職金廃止事業仕分けについて

中島 俊

市長の退職金（議案第6号）土壌汚染問題減免条例

小島貞治

産業振興戦略プラン若年者雇用対策救急通報システム要援護者

佐藤勝次郎

篠籠田・防災公園街区事業グラウンドゴルフ場利用整備ラジオ体操振興

平野光一

北部開発は破綻。見直しを外国語助手は直接雇用にする

渡部和子

保育園待機児童の解消指定こみ袋は見直しを北柏駅南口にベンチ設置を

武藤美津江

基地被害拡大は断固拒否を国保料の引き下げを求める

本池奈美枝

滞納対策の取り組み公契約条例の制定市立かしわ幼稚園の存続

佐藤尚文

高柳駅西側土地区画整理風早北部小通学区域消防局の勤務体制及び団活動

